

上映会 「名古屋空襲を語る ～今を生きる人へ」

上映作品「名古屋空襲を語る」

監督：森 零（もり・ゼロ）

制作：名古屋活動写真（2011年）

日時 平成24年8月15日（水）
午後2時～午後4時半
（開場 午後1時30分）

会場 愛知県図書館AVホール
先着80名（申込不要・入場無料）



終戦の日（戦没者を追悼し平和を祈念する日）に、太平洋戦争末期の名古屋の空襲体験を約70名の市民が語った貴重な映像作品を上映します。制作したのは名古屋市西区に拠点を置く「名古屋活動写真」。今回は作品の上映だけでなく、制作に携わった森零監督のお話もうかがいます。

【作品介绍（制作した名古屋活動写真のホームページから）】

太平洋戦争において、軍需工業都市名古屋はアメリカの最大攻撃目標の一つでした。市の中心部および工場エリアは焦土と化し、8千人近い犠牲者を出した名古屋空襲。その体験者の証言を集めたドキュメンタリー映画です。名古屋開府四〇〇年の2010年に、からくり人形の山車のドキュメンタリー映画を制作し、江戸時代から伝わる多くの山車が空襲で焼失したことを知ったのがこの映画を制作するきっかけでした。67年前の空襲体験者は皆さんご高齢で、記録できる最後の機会かもしれません。「あんな苦しくて恐ろしい戦争を二度とさせないために、私たちは語り継ぐ義務がある。」と、約70名の方々が、今だから言える様々な体験や伝えておきたい事を語ってくれました。家族や友人を目の前で失ったり、自身も深い傷を負うなど、悲惨な体験が多い一方、戦中、戦後の苦難をたくましく生き抜いた体験は現代の感覚からは想像を絶する力を感じます。東日本大震災という大災害があった今だからこそ、より名古屋空襲体験者の声が世代を超えてたくさんの人々に届くことでしょ。

名古屋活動写真 森零

【お問合せ先】

愛知県図書館 総務課 企画グループ 〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3
Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674 <http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- ・地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車 8番出口から北へ徒歩5分
- ・市バス/名古屋駅から 幹名駅1・名駅14 愛知県図書館」下車徒歩3分